

Kyocera Mita

KXドライバインストール手順

古いバージョンのKXドライバがインストールされているPCは、インストール途中に表示される[ソフトウェアコンポーネントのアップグレード]からドライバのアップデートを行なっていただきますようお願い致します。

また、インストール後(オプション機器のある方はプリンタのプロパティ画面よりデバイス設定をした後)プロパティ画面全般タブより で出力の確認を行ってください。

本手順書は、ダウンロードしていただいたドライバを C ドライブの TEMP フォルダ (C:\TEMP) に解凍していただいているものとして解説させていただいております。

1.	KXドライバインストール手順	1
1.1	ネットワーク接続	1
1.2	USB接続	8
2.	プリンタのデバイス設定	15
2.1	Windows 2000/XP/Server 2003 の場合	15
2.2	Windows Vista/Server2008/7 の場合	17
3.	KXドライバアンインストール手順	19

1. KX ドライバインストール手順

PC に接続されたプリンタを使用できるように KX プリンタドライバのインストールを行います。

以下の手順に従って KX Driver をインストールします。

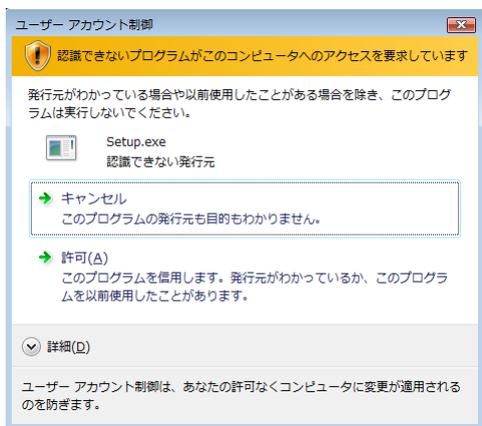
なお、画面は Windows XP を使用し説明しておりますが、どの OS も同様な画面でインストールしていただけます。

1.1 ネットワーク接続

お使いの PC とプリンタがネットワークを介して接続されている場合のインストール手順です。

以下の手順に従って KX Driver をインストールします。

1. 解凍したドライバフォルダ「Win2K_Vista」フォルダ内にある[Setup.exe]を実行します。



Windows Vista / Server 2008 ご使用の場合、左記の画面[ユーザーアカウント制御]が表示されますが、「許可」を選択してください。

許可(A) をクリックします。



Windows 7 ご使用の場合、左記の画面[ユーザーアカウント制御]が表示されますが、「はい」を選択してください。

はい をクリックします。

2. [プリントシステムを検索]画面

KX ドライバのインストールを行います。

プリントシステムのインストール方法を選択します。



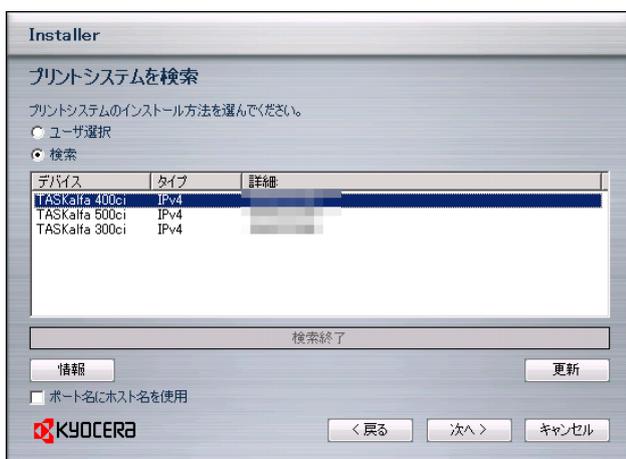
インストーラが起動します。

インストール方法は 2 種類あります。

インストール方法を選択し **次へ>** をクリックします。

①「**ユーザ選択**」: ユーザ自身がインストール種類、接続ポートを選択し、インストールを行います。

3.に進みます。



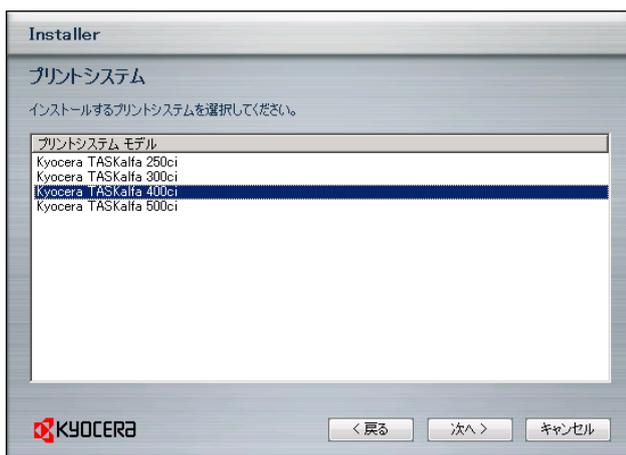
②「**検索**」: ネットワークに接続している機種を自動的に検索しインストールを行います。

[ポート名にホスト名を使用]にチェックを入れると、ポートを作成する際、プリンタのホスト名を使用します。

インストールする機種を選択し、8.に進みます。

3. [プリントシステム]画面

プリンタの機種を選択します。



インストールを行うプリンタを選択します。

プリンタを選択し、**次へ>** をクリックします。

4. [プリンタポート]画面

プリンタに接続しているポートを選択します。



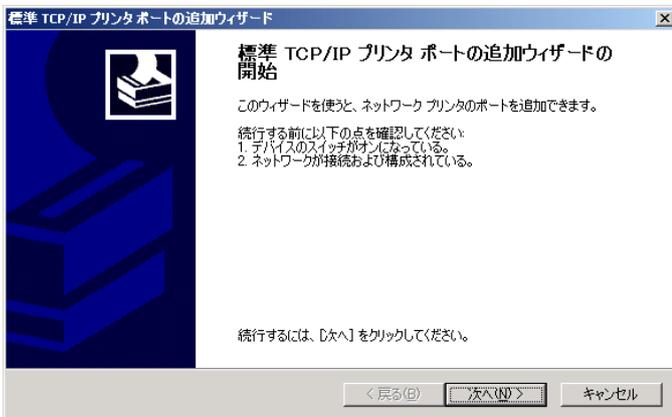
プリンタに接続しているポートをポート一覧から選択し、**次へ**をクリックします。

8.に進み、インストールを行います。

もし、ポート一覧に存在しない場合
[標準 TCP/IP ポート]を選択し、**ポートの追加**をクリックします。

5. [標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード]画面

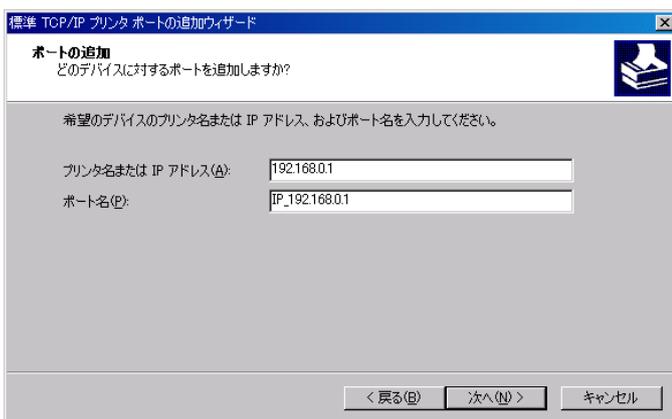
プリンタに接続するポートを作成します。



次へをクリックします。

6. [ポートの追加]画面

プリンタのアドレスを入力します。



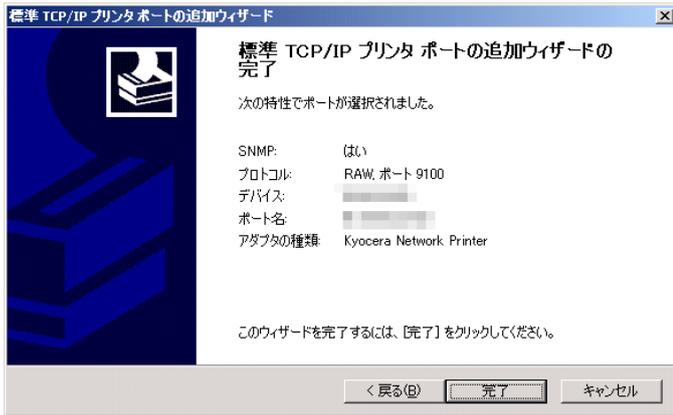
プリンタの[ホスト名]または[IP アドレス]を[プリンタ名または IP アドレス(A)]に入力します。

プリンタの[ホスト名]及び[IP アドレス]の取得方法は、お使いのプリンタの使用説明書をご参照ください。

入力後、**次へ(N)**をクリックします。

7. [ポートの追加]画面

ポート作成が完了しました。



ポートの作成が完了しました。

もし、左記画面を異なる画面が表示された時、以下の内容をチェックし再度ポートの追加を行ってください。

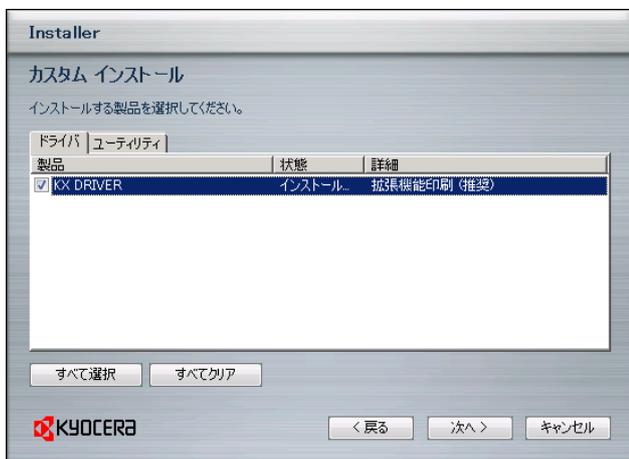
- ネットワークケーブルが正しく接続されているか?
- プリンタの電源が入っているか?

完了 をクリックします。

4.に戻り、インストールを再開します。

8. [カスタムインストール]画面

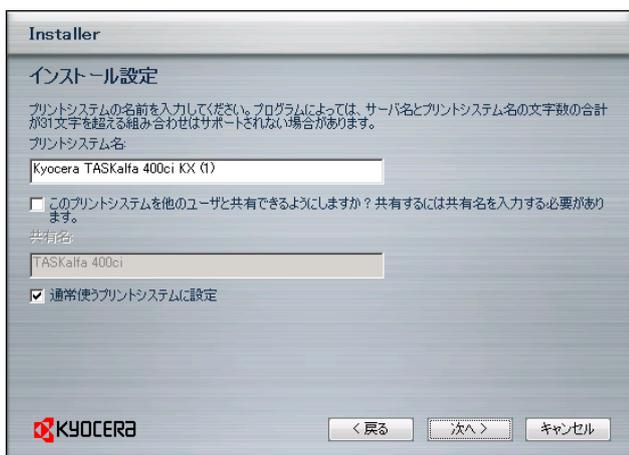
インストールする製品を選択します。



インストールする製品を選択し、**次へ>** をクリックします。

9. [インストール設定]画面

プリントシステム名を設定します。



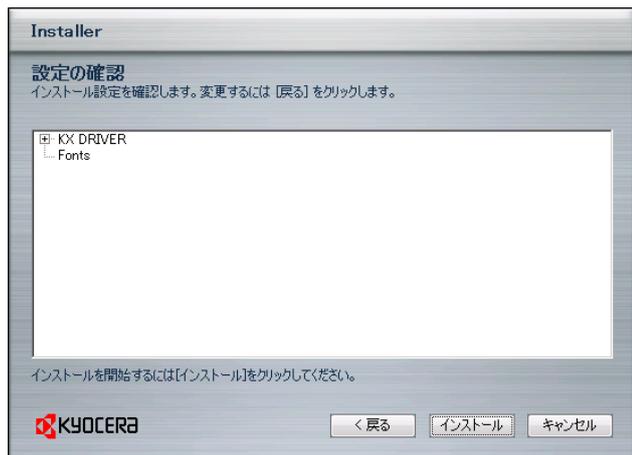
プリントシステム名及び共有設定の有無の設定を行います。システム管理者の指定がない限り、この設定を変更する必要はありません。

[通常使うプリントシステムに設定]をチェックすることで、通常使うプリンタに設定することができます。

設定完了後、**次へ>** をクリックします。

10. [設定の確認]画面

インストールするプリンタの設定を行います。

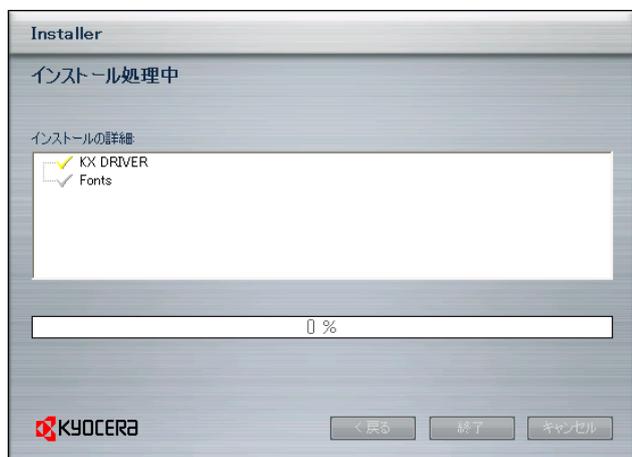


プリンタの設定を確認します。

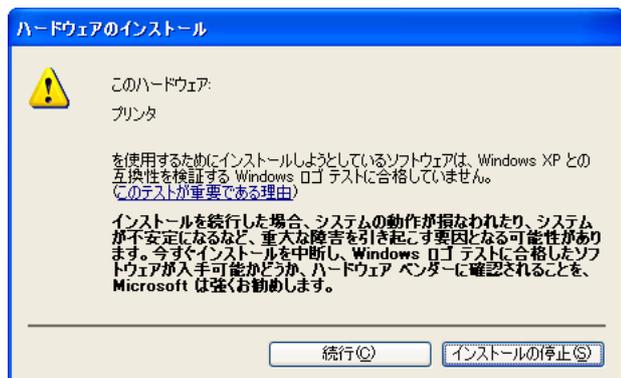
もし設定を変更したい場合、**戻る** をクリックし、設定の変更を行ってください。

確認後、**インストール** をクリックし、インストールを開始します。

11. [インストール処理中]画面



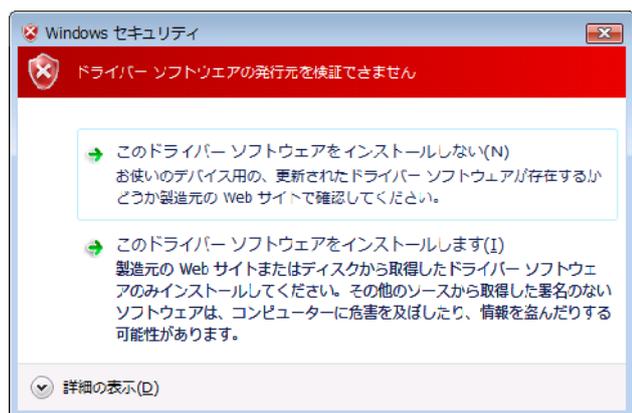
ドライバのインストール処理を行っています。



インストール中に一部機種において左記のような画面が表示される場合があります。

弊社にて十分に検証を行っておりますので、安全に使用することができます。

続行 または **このドライバーソフトウェアをインストールします。(I)** をクリックします。



12. [オプションコンポーネント]画面

コンポーネントを追加するプリンタを選択します。

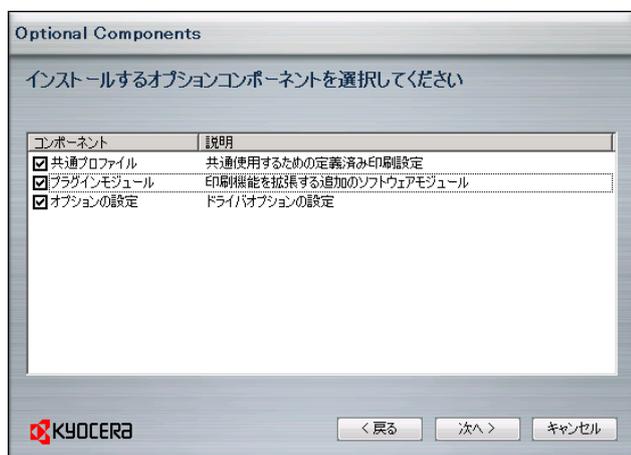


インストールを行っているプリンタを選択し

次へ > をクリックします。

13. [コンポーネントの選択]画面

インストールを行うコンポーネントを選択します。



インストール可能なコンポーネントの一覧が表示されます。

必要なコンポーネントを選択し、**次へ >** をクリックします。

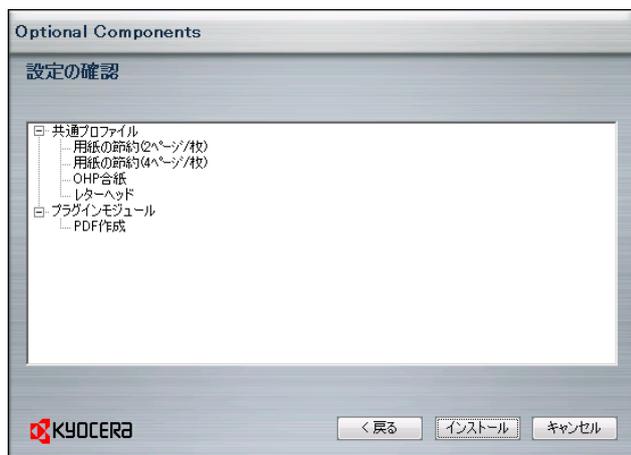
もし、コンポーネントの追加が不要の場合は、

キャンセル をクリックし、コンポーネントのインストールを中断します。

(コンポーネントのインストールを中断しても、ドライバのインストールは中断されません。)

14. [設定の確認]画面

追加するコンポーネントを確認します。



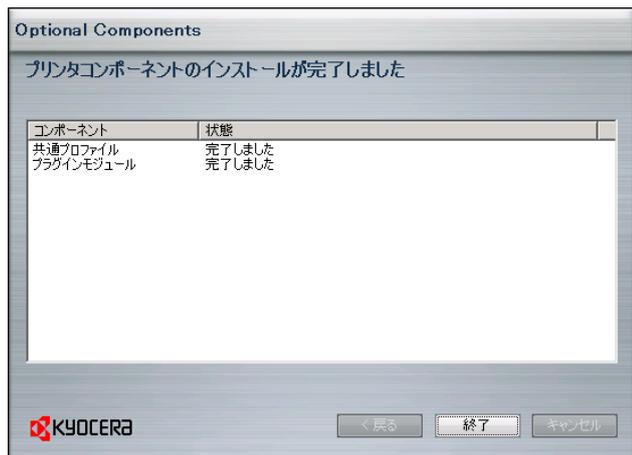
追加するコンポーネントの一覧が表示されます。

もし、追加するコンポーネントを変更したい場合は、**< 戻る** をクリックします。

確認後、**インストール** をクリックし、インストールを行います。

15. [インストールの完了]画面

コンポーネントのインストールが完了しました。



コンポーネントのインストールが完了しました。

終了 をクリックします。

16. [インストール完了]画面

プリンタドライバのインストールが完了しました。



プリンタドライバのインストールが完了しました。

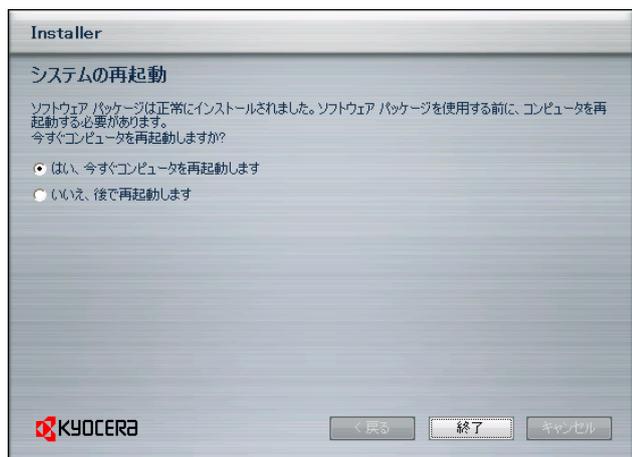
[テストページを印刷]をチェックすることで、印刷確認用のテストページを印刷することができます。

[デバイス設定]をチェックすることで、デバイス設定画面が表示されます。

終了 をクリックし、インストールを終了させます。

17. システムの再起動]画面

システムの再起動を求められる場合があります。



インストールが完了すると「システムの再起動」を求められる場合があります。

以上でプリンタドライバのインストールが完了しました。

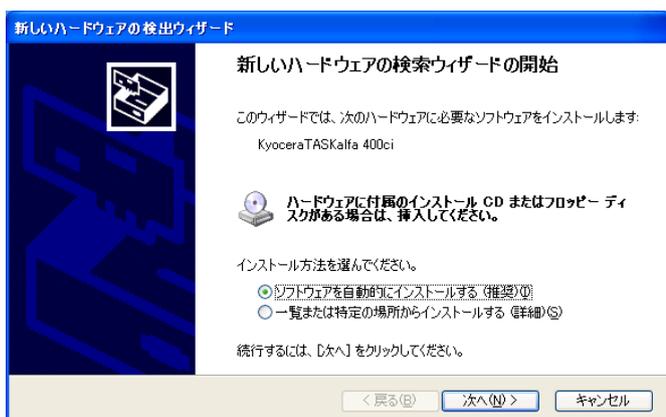
次にお使いのプリンタの機能を最大限に使用するためにプリンタのデバイス設定を行います。

15ページの「2プリンタのデバイス設定」を行ってください。

1.2 USB 接続

PC とプリンタが USB で接続されている場合のインストール手順です。

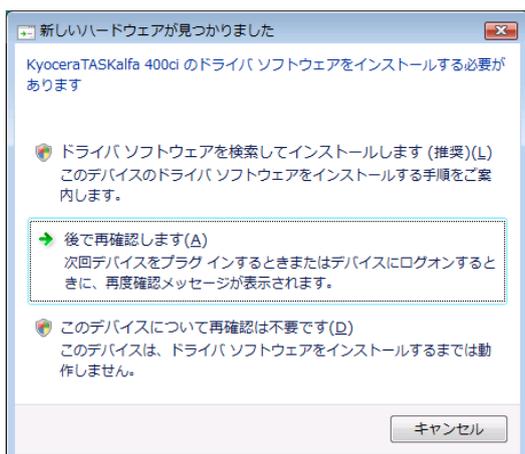
1. プリンタの電源が切られていることを確認し、プリンタとPCをUSBケーブルで接続します。
接続後、プリンタの電源を入れます。
2. [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]画面
PC がプリンタを認識しました。



[Windows2000/XP/Server2003] の場合

プリンタの電源を入れ、しばらくすると左記のような画面が表示されます。

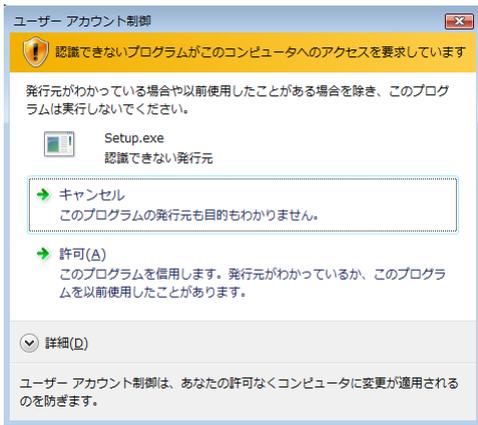
キャンセル をクリックします。



[Windows Vista/Server2008] の場合

「後で再確認します」を選択、もしくは **キャンセル** をクリックします。

3. 解凍したドライバフォルダ「Win2K_Vista」フォルダ内にある[Setup.exe]を実行します。



Windows Vista / Server 2008 をご使用の場合、左記の画面[ユーザーアカウント制御]が表示されますが、「許可」を選択してください。

許可(A) をクリックします。



Windows 7 ご使用の場合、左記の画面[ユーザーアカウント制御]が表示されますが、「はい」を選択してください。

はい をクリックします。

4. KX ドライバのインストールを行います。 プリントシステムのインストール方法を選択します。



インストーラが起動します。
インストール方法は 2 種類あります。

①「**ユーザ選択**」: ユーザ自身がインストール種類、接続ポートを選択し、インストールを行います。

5.に進みます。



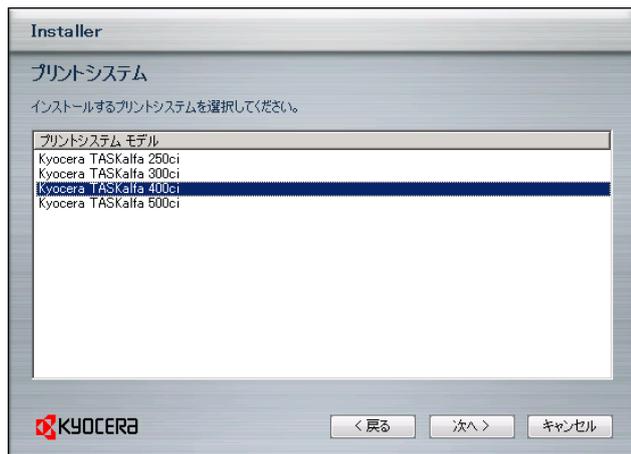
②「**検索**」: ネットワークに接続している機種を自動的に検索しインストールを行います。

インストールする機種を選択し、**7.**に進みます。

インストール方法を選択し **次へ** をクリックします。

5. [プリントシステム]画面

プリンタの機種を選択します。



インストールを行うプリンタを選択します。
プリンタを選択し、**次へ**をクリックします。

6. [プリンタポート]画面

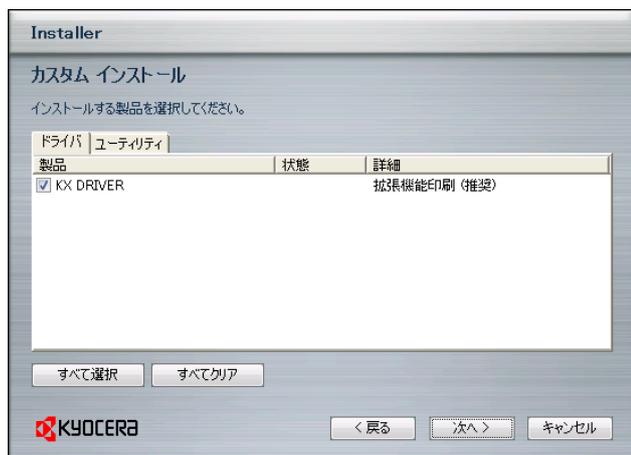
プリンタに接続しているポートを選択します。



ポート一覧から[USB001]を選択し、
次へをクリックします。

7. [カスタムインストール]画面

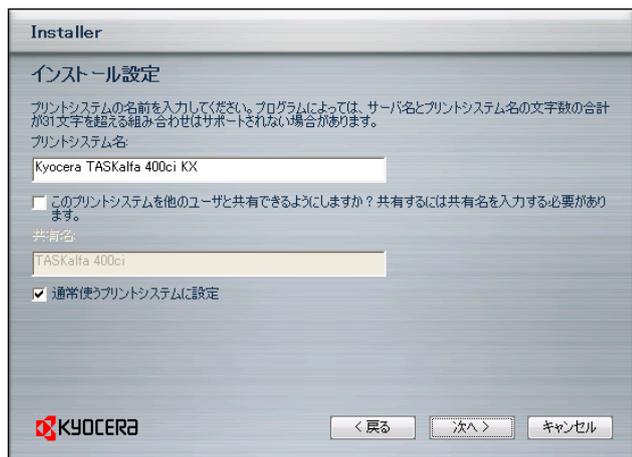
インストールする製品を選択します。



インストールする製品を選択し、**次へ** をクリックします。

8. [インストール設定]画面

プリントシステム名を設定します。



4.で「ユーザ選択」を指定した場合、8.[インストール設定]画面が表示されます。

この画面でプリントシステム名及び共有設定の有無の設定を行います。

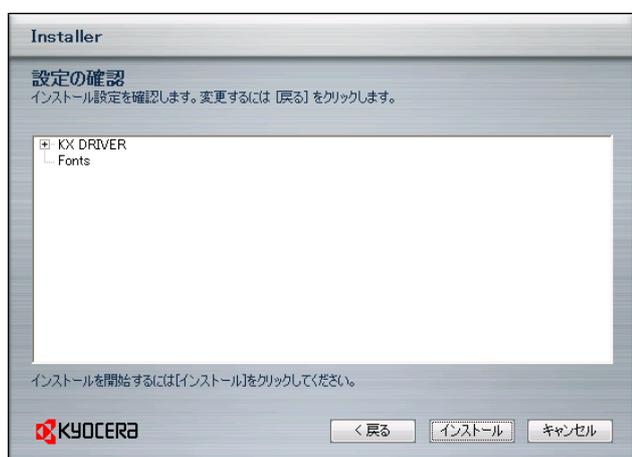
システム管理者の指定がない限り、この設定を変更する必要はありません。

[通常使うプリントシステムに設定]をチェックすることで、通常使うプリンタに設定することができます。

4.で「検索」を指定した場合、8.[インストール設定]画面は表示されず、9.[設定の確認]画面へと進みます。

9. [設定の確認]画面

インストールするプリンタの設定を行います。

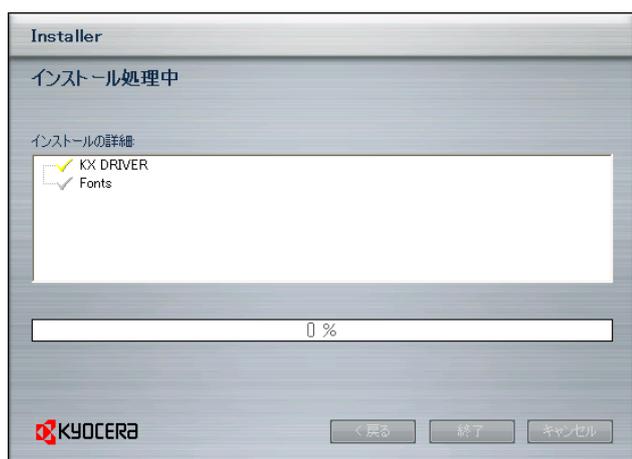


プリンタの設定を確認します。

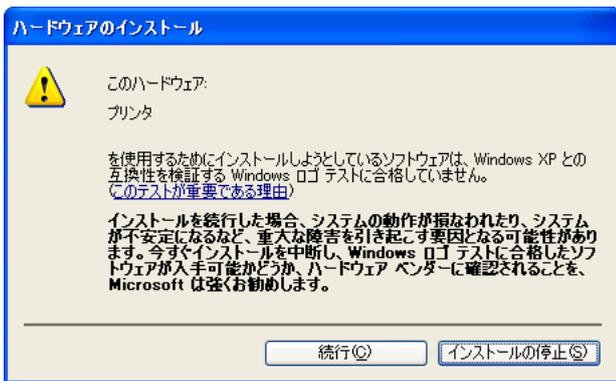
もし設定を変更したい場合、**戻る**をクリックし、設定の変更を行ってください。

確認後、**インストール**をクリックし、インストールを開始します。

10.[インストール処理中]画面



ドライバのインストール処理を行っています。

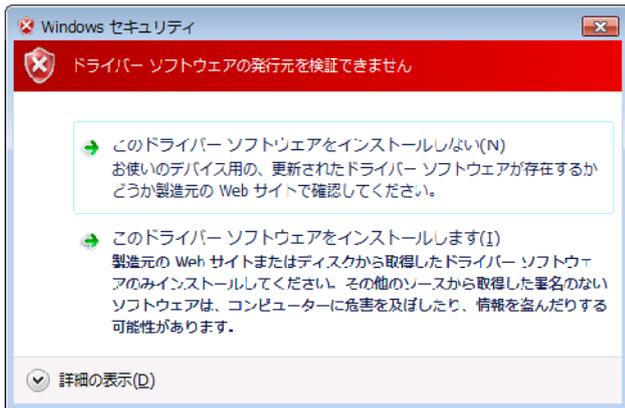


インストール中に一部機種において左記のような画面が表示される場合があります。

弊社にて十分に検証を行っておりますので、安全に使用することができます。

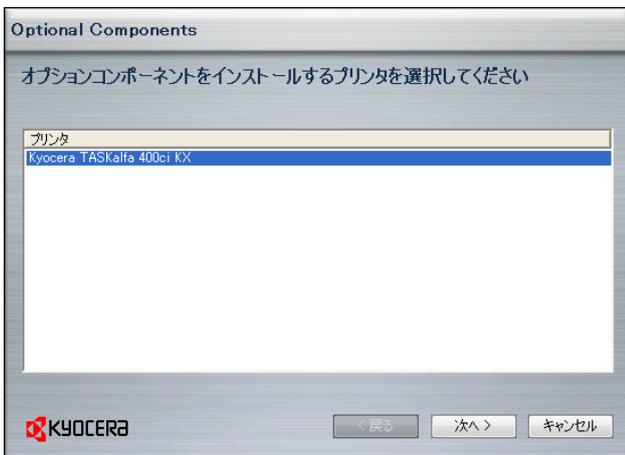
続行(C)または

このどらいばーソフトウェアをインストールします(I)をクリックします。



11. [オプションコンポーネント]画面

オプションコンポーネントをインストールするプリンタを選択します。

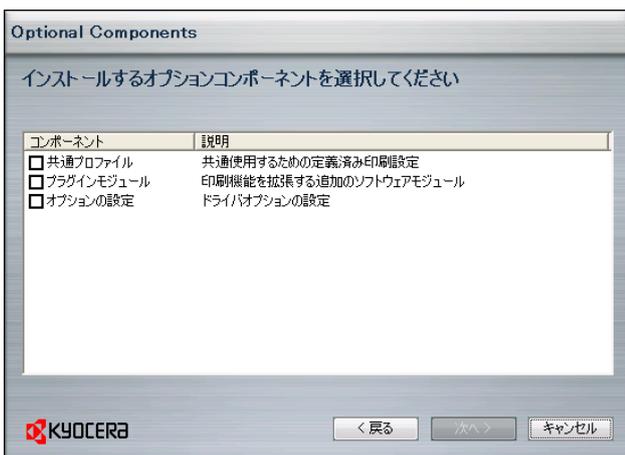


インストールした機種が表示されます。

インストールした機種を選択し、次へをクリックします。

12. [コンポーネントの選択]画面

インストールするコンポーネントを選択します。



必要なオプションコンポーネントを選択し、次へをクリックします。

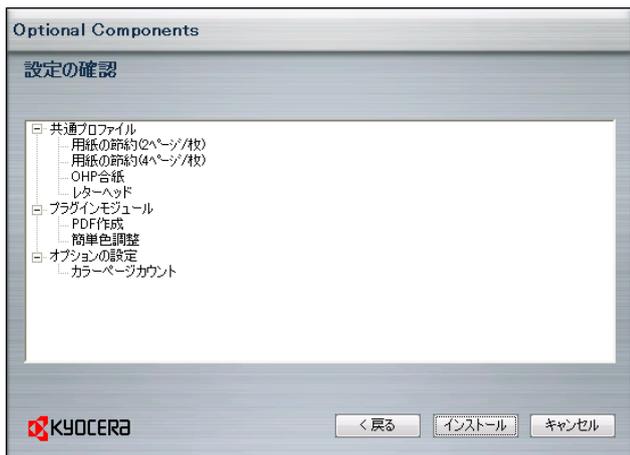
もし、コンポーネントの追加が不要の場合は、

キャンセルをクリックし、コンポーネントのインストールを中断します。

(コンポーネントのインストールを中断しても、ドライバのインストールは中断されません。)

13. [設定の確認]画面

インストールするコンポーネントを確認します。



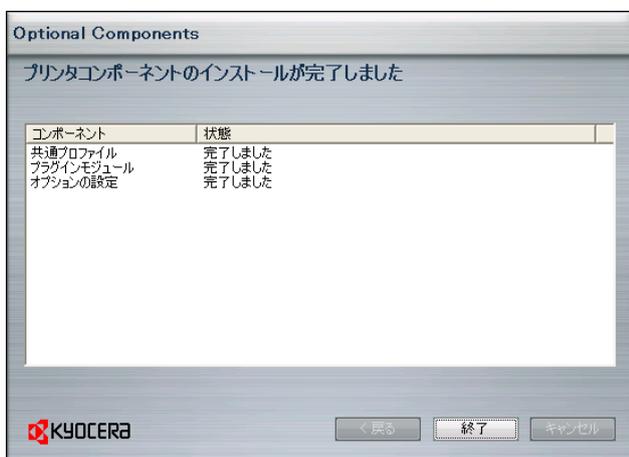
インストールするコンポーネントを確認します。

もし変更したい場合、**戻る**をクリックし、変更を行ってください。

確認後、**インストール**をクリックし、インストールを開始します。

14. [プリンタコンポーネントのインストールが完了しました]画面

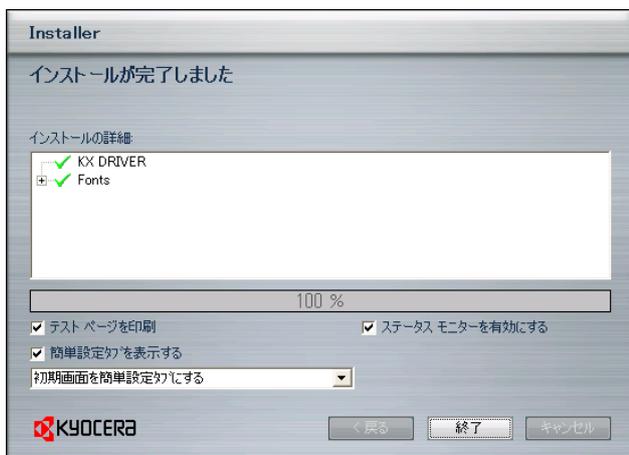
オプションコンポーネントのインストールが完成しました。



終了をクリックし、オプションコンポーネントのインストールを終了します。

15. [インストールが完了しました]画面

ドライバのインストールが完成しました



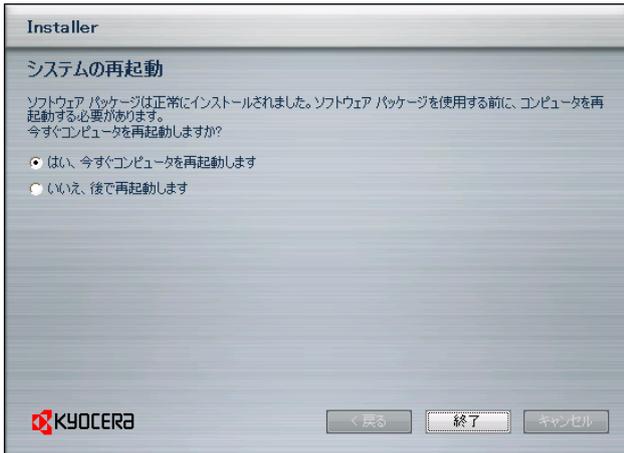
ドライバのインストールが完了しました。

印刷確認を行う場合は、「テストページを印刷」にチェックします。

終了をクリックし、インストールを終了します。

16.[システムの再起動]画面

システムの再起動を求められる場合があります。



インストールが完了すると「システムの再起動」を求められる場合があります。

以上でプリンタドライバのインストールが完了しました。

次にお使いのプリンタの機能を最大限に使用するためにプリンタのデバイス設定を行います。

15ページの「2プリンタのデバイス設定」を行ってください。

2. プリンタのデバイス設定

プリンタの機能を最大限使用する為、プリンタドライバに装着したオプションを設定します。

お使いのPCのOSを確認の上、以下の手順に従って設定を行ってください。

ご使用のPCのOSが、

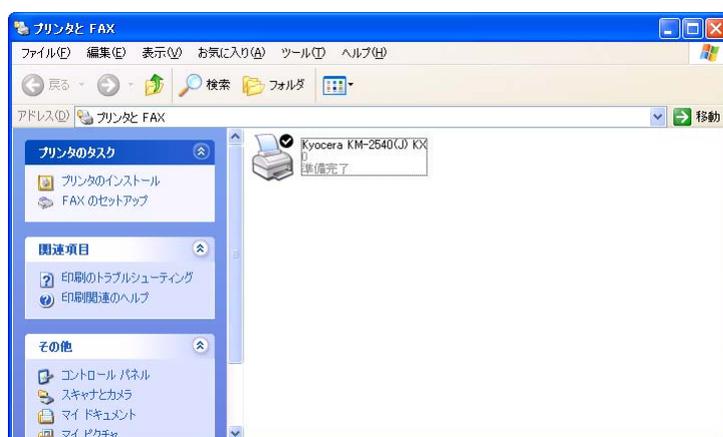
- ・ Windows 2000/XP/XP x64/Server2003/Server2003 x64 の場合、2.1に進んでください
- ・ Windows Vista/Server2008/7 の場合は、2.2に進んでください。

2.1 Windows 2000/XP/Server 2003 の場合

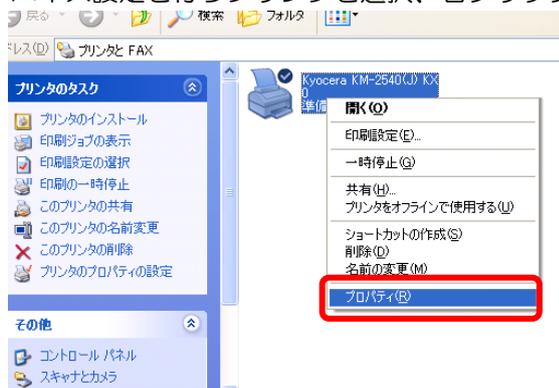
お使いのPCのOSが Windows 2000/XP/XP x64/Server2003/Server2003 x64 の場合、以下の手順に従ってプリンタのデバイス設定を行います。

なお、画面は Windows XP を使用し説明しています。

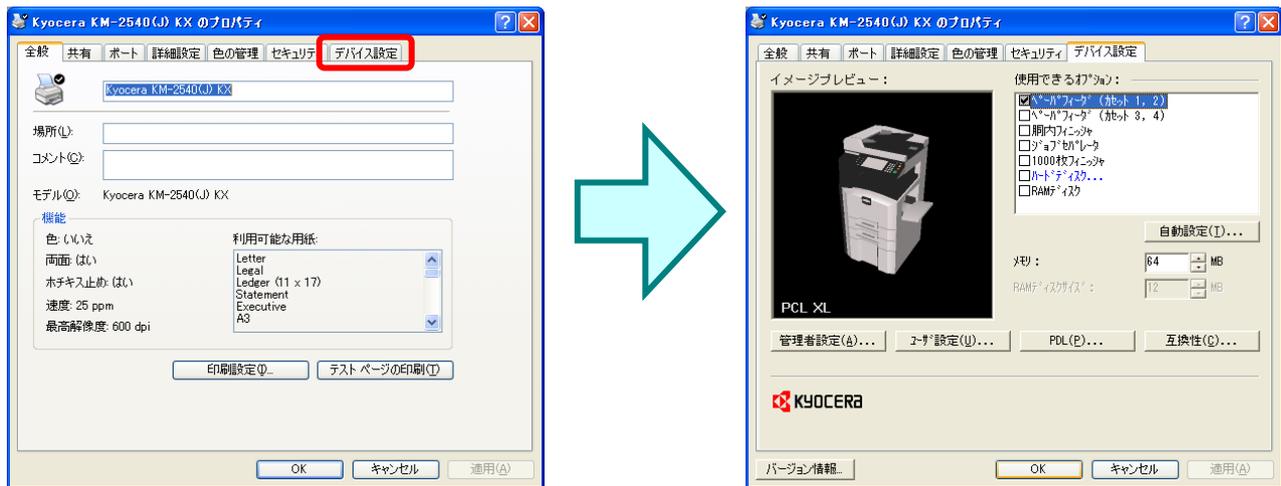
1. [スタート]—[設定]—[プリンタと FAX]を開く



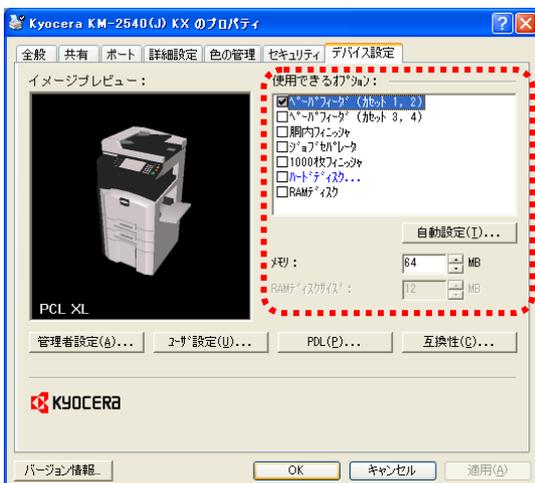
2. デバイス設定を行うプリンタを選択、右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



3. [デバイス設定] タブをクリックし、デバイス設定画面を表示します。



4. 画面左側にある[使用できるオプション]をチェックし、プリンタオプションを設定します。設定完了後、[OK]をクリックし設定を保存します。



手動設定 : 赤点線枠内のチェックボックス及びカウントアップコントロールを手動で操作しデバイス設定を行います。

自動設定 : [自動設定(T)]をクリックすることで、自動的にプリンタオプションを設定することが可能です。

※ 自動設定を使用したデバイス設定の注意事項

- 初めて[自動設定(T)]をクリックした場合、[Windows セキュリティの重要な警告]画面が表示される事があります。

[ブロックを解除する(U)]をクリックし、通信を許可してください。

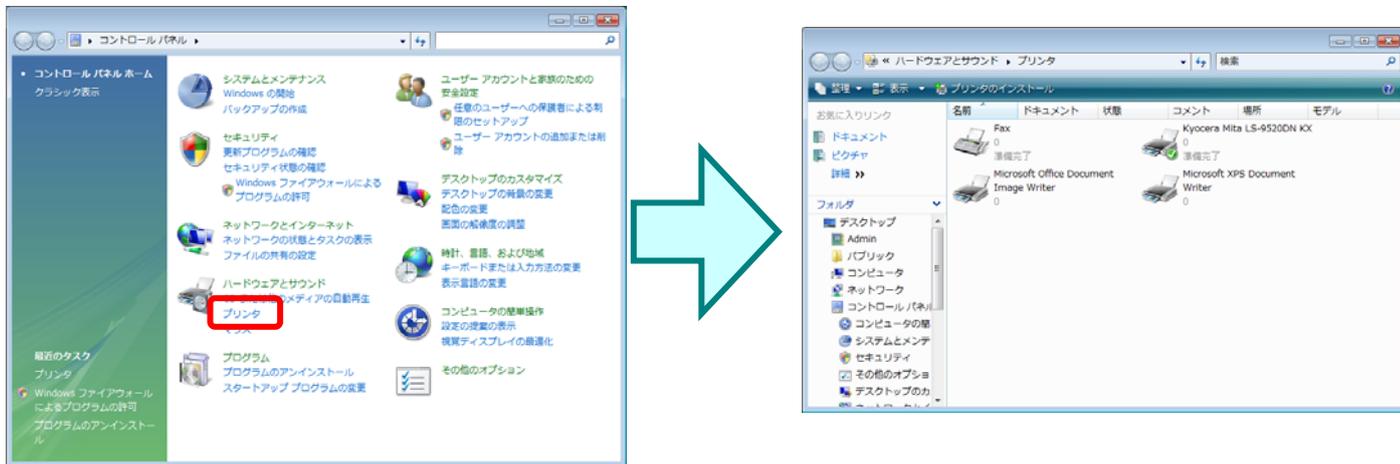


- ネットワーク接続で接続したプリンタ/MFPのみ使用することができます。(LPT 接続、USB 接続時では使用することができません。)
- 一部機種において、ドライバ(オプションコンポーネント)インストール時に「自動設定」コンポーネントをインストールする必要があります。ご使用の際は、予めインストールを行ってください。

2.2 Windows Vista/Server2008/7 の場合

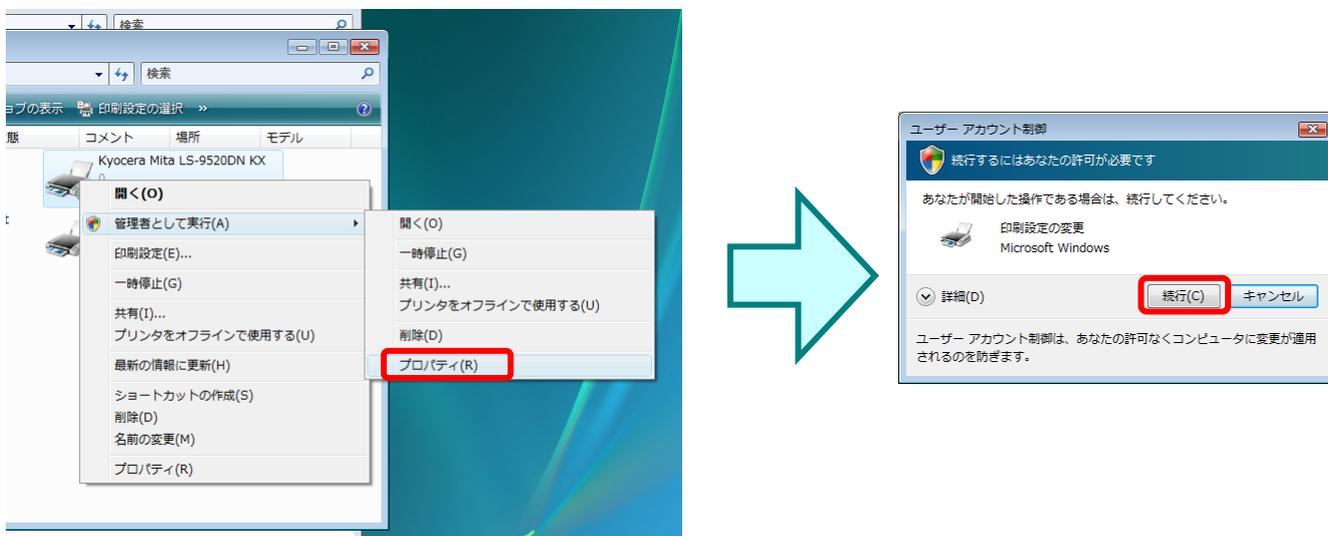
お使いの PC の OS が Windows Vista(32/64bit)/Server2008(32/64bit)/7(32bit/64bit)の場合、以下の手順に従ってプリンタのデバイス設定を行います。
なお、画面は Windows Vista を使用し説明しています。

1. [スタート]—[コントロールパネル]—[ハードウェアとサウンド]より【プリンタ(R)】ウィンドウを開く



2. (Windows Vista/Server2008 の場合)

デバイス設定を行うプリンタを選択、右クリックし、[管理者として実行]—【プロパティ】をクリックします。
[ユーザーアカウント制御]画面が表示されますので【続行(C)】をクリックします。

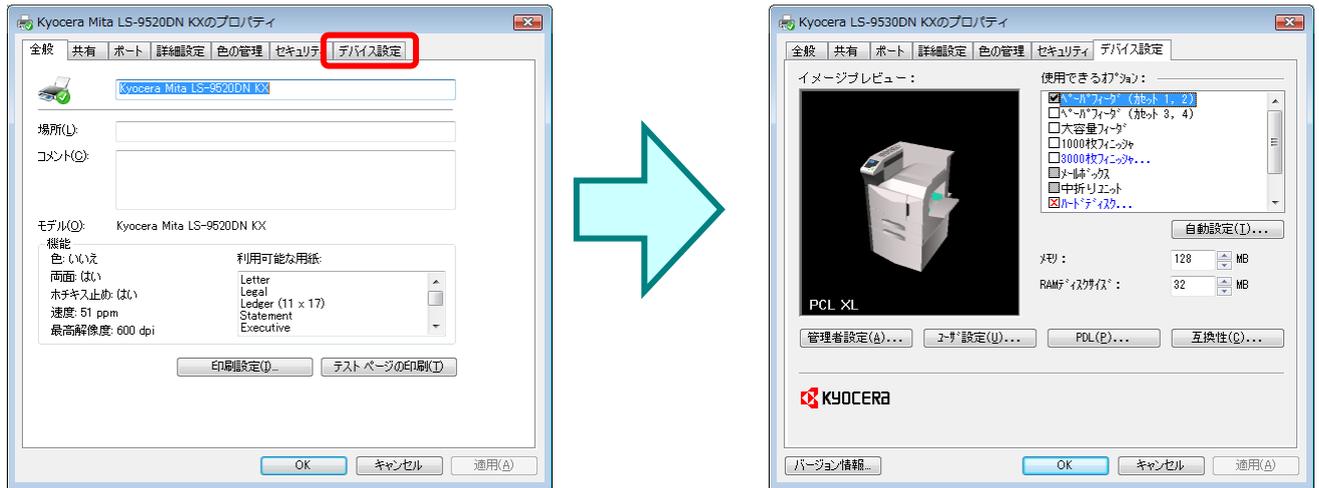


3. (Windows 7 の場合)

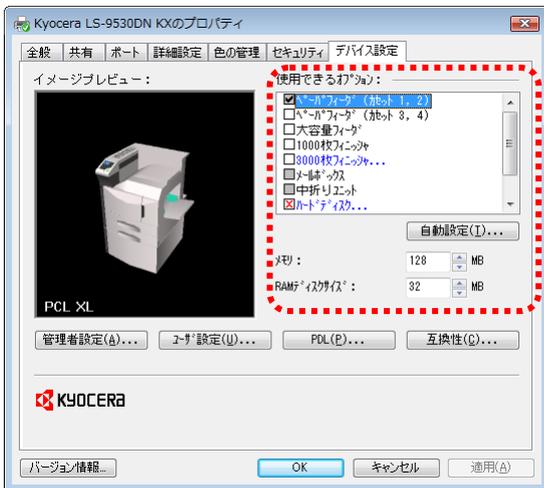
デバイス設定を行うプリンタを選択、右クリックし、【プリンターのプロパティ】をクリックします。



4. [デバイス設定] タブをクリックし、デバイス設定画面を表示します。



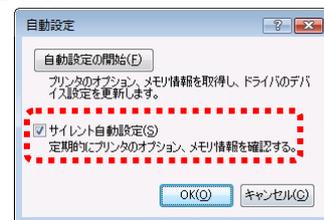
5. 画面左側にある[使用できるオプション]をチェックし、プリンタオプションを設定します。設定完了後、[OK]をクリックし設定を保存します。



手動設定 : 赤点線枠内のチェックボックス及びカウントアップコントロールを手動で操作しデバイス設定を行います。

自動設定 : [自動設定(T)]をクリックすることで、自動的にプリンタオプションを設定することが可能です。

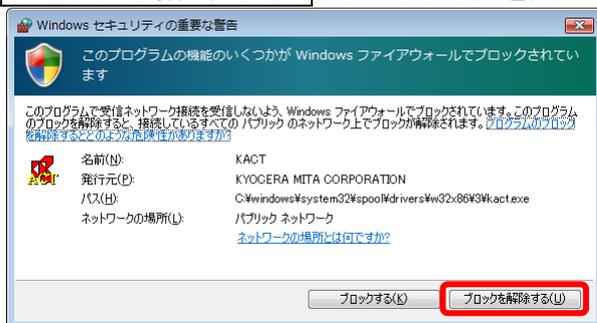
一部機種において自動的に設定情報を取得することができる「サイレント自動設定機能」を使用することができます。



※ 自動設定を使用したデバイス設定の注意事項

- 初めて [自動設定(T)] を行った場合、【Windows セキュリティの重要な警告】画面が表示される事があります。

[ブロックを解除する(U)] をクリックし、通信を許可してください。



- ネットワーク接続で接続したプリンタ/MFPのみ使用することができます。(LPT 接続、USB 接続時では使用することができません。)
- 一部機種において、ドライバ(オプションコンポーネント)インストール時に「自動設定」コンポーネントをインストールする必要があります。ご使用の際は、予めインストールを行ってください。

3. KX ドライバアンインストール手順

ご使用の KX Driver が不要となりましたら、ドライバをアンインストールすることができます。
以下手順に従って、アンインストールを行ってください。
なお、記載がない場合、画面は Windows XP を使用し説明しています。

1. 解凍したドライバフォルダ「WinXP_Vista」フォルダ内にある[KmUninstall.exe]を実行します。
2. [ユーザアカウント制御]画面



Windows Vista/Server 2008 をご使用の場合、[ユーザーアカウント制御]画面が表示されます。

許可(A) をクリックします。



Windows 7 ご使用の場合、左記の画面[ユーザーアカウント制御]が表示されます。

はい をクリックします。

3. [Kyocera Uninstaller]画面
KX ドライバのアンインストールを行います。

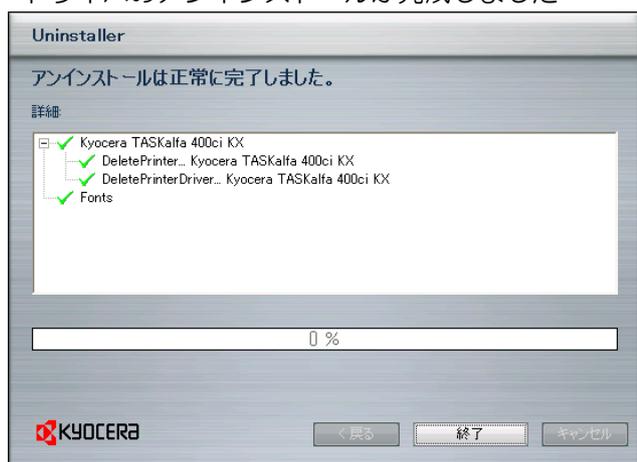


アンインストールするソフトを選択し、
アンインストール をクリックします。

通常は、[インストールしている KX Driver]と[Fonts]を選択してください。

アンインストール をクリックすると、アンインストールが開始されます。

4. [アンインストールは正常に完了しました]画面
ドライバのアンインストールが完了しました



ドライバのアンインストールが完了しました。

終了 をクリックします。

— 以上 —